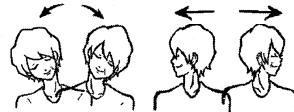


整理体操

息を止めないように数を数えながら、筋肉の緊張をほぐしましょう

① 深呼吸

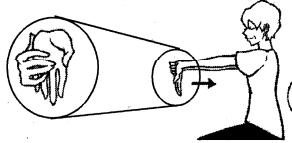
② 首ほぐし



右・左と横に倒す 右・左と顔を向ける

③ 腕伸ばし（右・左）

手のひらを上に向けて右手を出す
指先を下にし、左手で押さえ、伸びて
いることを感じる（左も同様）



体操の頻度は？

筋力体操は、週2回程度が効果的と言われています。

1回体操をしてから2~3日休みをはさんでもう一度行うことで、筋力がつきやすくなります。最低、週1回は行いましょう。

ただし、準備体操と整理体操は、体を動かしやすくする体操でもあるので、無理のない範囲で毎日行うとよいでしょう。

おもりの調整方法

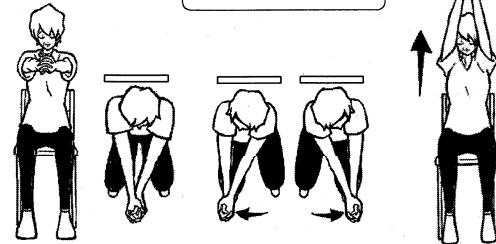
● 体操が楽にできる

● しばらくおもりを増やしていない

▲ 基本の姿勢が崩れる

▲ 筋力体操を10回するのがやっとである
(きつい・しんどいと感じる)

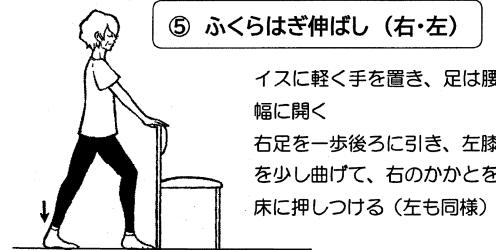
④ からだ伸ばし



両手を胸の前で組み、正面に伸ばす
腕と顔を右に向け、体をねじる
(左も同様)

最後は両腕を持ち上げる（できるところまで）

⑤ ふくらはぎ伸ばし（右・左）



イスに軽く手を置き、足は腰幅に開く
右足を一步後ろに引き、左膝を少し曲げて、右のかかとを床に押しつける（左も同様）

⑥ 深呼吸

● お疲れさまでした！
終わったら水分補給をしましょう

白石市

基本編



いきいき百歳体操

体操を行う際のポイント

- ① 無理のない範囲で動きましょう
- ② 一緒に数を数えましょう
- ③ カウントに合わせてゆっくり動きましょう

基本の姿勢



【背中】

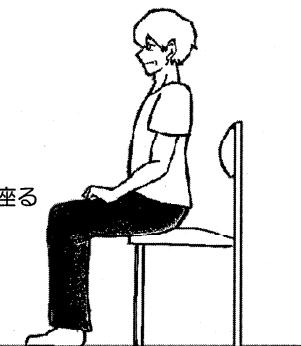
背もたれから離して、背筋を伸ばす

【お尻の位置】

足裏が床につくように、座面の中央に座る

【足元】

- ・足を腰幅にひらく
- ・つま先は、膝と同じ方向に向ける
- ・足の裏を床につける



安全に体操を行うために

- 基本の姿勢と正しい動きを意識する
- 安定した椅子を使用する
- こまめな水分補給をする
- 体調に合わせて、無理のないおもりを選んだり回数を調整する
- 体調がすぐれない時や関節に痛みがある時は、運動を控えるか痛みが出ない範囲で行う

※運動制限がある方は、かかりつけ医に相談してから行いましょう



白石市地域包括支援センター

電話 0224-22-1466

〒989-0231 白石市福岡蔵本字茶園 62 番地1(総合福祉センター内)

体操の効果を得るには？

○ 体操を続けることが大切です（お休みの期間が長いと筋力・体力は低下します）

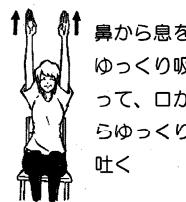
○ バランスの良い食事をこころがけましょう（特に、筋肉のもとなるたんぱく質を意識して摂りましょう）

※たんぱく質制限がある方は、かかりつけ医に相談してください

準備体操

伸びるところを意識して行いましょう
本日の体の調子を確認しましょう

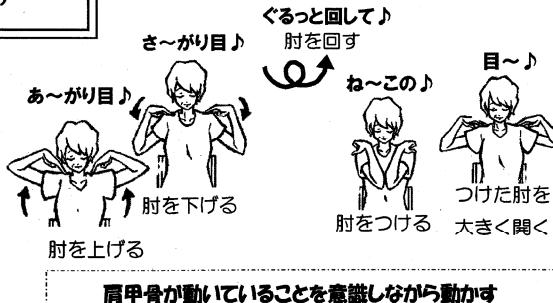
① 深呼吸



② 肩の上げ下げ



③ ねこの目体操



④ 股関節開き



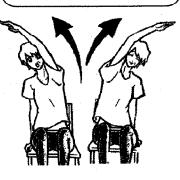
⑤ 膝裏伸ばし(右・左)



⑥ かかと上げ



⑧ 体側伸ばし(右・左)



⑨ 足踏み

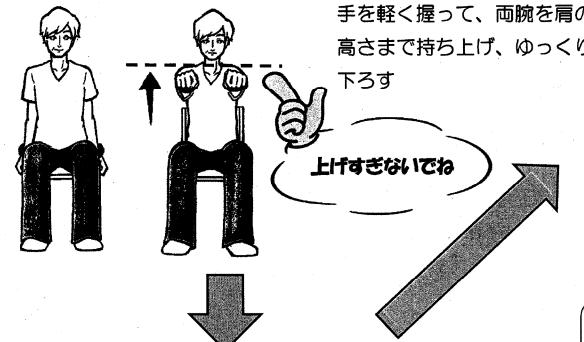


筋力体操

「1, 2, 3, 4」で上げて、「5, 6, 7, 8」で戻します
数に合わせて行いましょう

手首におもりをつける

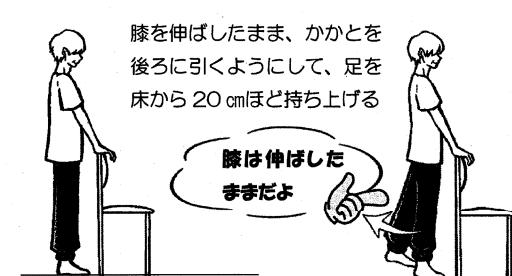
① 腕を前に上げる運動 (10回)



③ 腕の曲げ伸ばし運動 (10回)



⑤ 足の後ろ上げ運動 (右・左 10回ずつ)



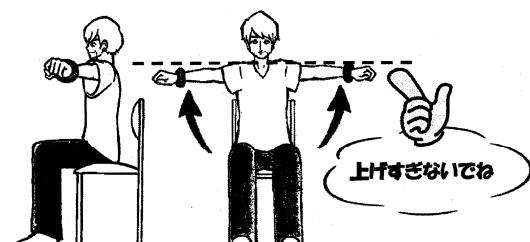
⑦ 膝を伸ばす運動 (右・左 10回ずつ×2セット)

① 無理のない範囲で行いましょう

つま先を天井に向かって、膝を伸ばす



② 腕を横に上げる運動 (10回)



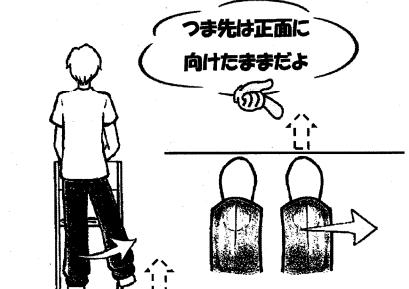
④ イスからの立ち上がり運動 (10回×2セット)

① 無理のない範囲で行いましょう

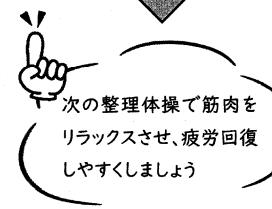


足首におもりをつける

⑥ 足の横上げ運動 (右・左 10回ずつ)



おもりをはずす



手を軽く握って、両腕を肩の高さまで持ち上げ、ゆっくり下ろす

両足を肩幅に開き、かかとを少し手前に引く

お辞儀をしてから足裏で床を押し、「1, 2, 3, 4」で膝がしっかり伸びるところまで立ち上がり、「5, 6, 7, 8」でゆっくり座る
※膝が苦しいときは、両手でももを押しながら立ちましょう

つま先を正面に向けたまま、足を横に20cmほど持ち上げる